



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東  
コード番号 6101 URL <https://www.tsugami.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 米山 賢司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理担当 (氏名) 山口 智弘 TEL 03-3808-1711  
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年11月29日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	49,795	23.6	9,916	66.9	9,856	52.6	6,769	94.8	4,813	119.6	5,289	△20.8
2024年3月期中間期	40,294	△16.0	5,941	△31.0	6,458	△26.5	3,474	△40.6	2,191	△48.7	6,679	△22.5

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	101.96	100.64
2024年3月期中間期	45.73	45.13

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	118,399	78,766	58,893	49.7(66.5)
2024年3月期	117,714	72,361	56,605	48.1(61.5)

(参考) ( )内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
2025年3月期	—	27.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	15.6	18,500	41.3	8,000	48.8	169.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	48,000,000株	2024年3月期	50,000,000株
2025年3月期中間期	323,796株	2024年3月期	2,453,628株
2025年3月期中間期	47,208,510株	2024年3月期中間期	47,925,446株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
3. 補足説明資料 .....	13
(1) 海外売上収益 .....	13
(2) 連結販売実績 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、中国市場をはじめとして多少の動きが見られるものの、全体的には依然として不透明感の否めない中、各拠点で着実に事業を推進した結果、売上収益が49,795百万円 (前年同期比23.6%増) と中間期としては既往最高水準を計上し、営業利益が9,916百万円 (同66.9%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は4,813百万円 (同119.6%増) となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ① 日本につきましては、売上収益は15,275百万円 (前年同期比5.6%減)、セグメント利益は113百万円 (前年同期はセグメント損失693百万円) となりました。
- ② 中国につきましては、売上収益は42,241百万円 (同41.8%増)、セグメント利益は9,642百万円 (前年同期比73.1%増) となりました。
- ③ インドにつきましては、売上収益は2,184百万円 (同5.3%減)、セグメント損失は127百万円 (前年同期はセグメント損失22百万円) となりました。
- ④ 韓国につきましては、売上収益は875百万円 (同13.5%増)、セグメント利益は49百万円 (前年同期比11.5%増) となりました。
- ⑤ その他につきましては、売上収益は179百万円 (同45.0%減)、セグメント損失は74百万円 (前年同期はセグメント損失32百万円) となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び資本の状況

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ684百万円増加し、118,399百万円となりました。

これは主に、棚卸資産が3,090百万円、営業債権及びその他の債権が779百万円増加した一方、現金及び現金同等物が2,906百万円、その他の金融資産が206百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,719百万円減少し、39,632百万円となりました。

これは主に、未払法人所得税等が572百万円増加した一方、借入金が3,661百万円、営業債務及びその他の債務が1,631百万円、繰延税金負債が622百万円、契約負債が612百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ6,404百万円増加し、78,766百万円となりました。

これは主に、中間利益により6,769百万円、当社が保有する関係会社株式の一部売却等による資本取引により非支配持分が3,850百万円増加した一方、その他の包括利益により1,479百万円、配当金により2,127百万円減少したことによるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,906百万円減少し、27,588百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、1,808百万円の増加となりました。

これは主に、税引前中間利益9,856百万円、減価償却費及び償却費1,022百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加3,818百万円、法人所得税の支払3,200百万円、営業債権及びその他の債権の増加1,750百万円、営業債務及びその他の債務の減少1,090百万円により資金が減少したことによるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,237百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得1,203百万円により資金が減少したことによるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、2,929百万円の減少となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入3,610百万円により資金が増加した一方、短期借入金の減少3,592百万円、配当金の支払1,141百万円、非支配株主への配当金の支払986百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想は、第2四半期(中間期)の実績等を踏まえ修正しております。詳細につきましては、本日付け「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、2025年3月期の配当予想につきましては、通期の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株当たり3円増配し27円に、年間配当予想は1株当たり54円に修正しております。

(年間配当予想は2024年5月14日公表の1株当たり48円から6円増配。)

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	30,495	27,588
営業債権及びその他の債権	27,980	28,759
その他の金融資産	142	139
棚卸資産	32,730	35,821
その他の流動資産	1,586	1,433
流動資産合計	92,935	93,741
非流動資産		
有形固定資産	16,308	16,479
使用権資産	2,094	2,045
無形資産	359	245
退職給付に係る資産	110	107
その他の金融資産	5,104	4,900
繰延税金資産	461	549
その他の非流動資産	340	327
非流動資産合計	24,779	24,657
資産合計	117,714	118,399

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	17,546	15,915
借入金	16,816	13,155
その他の金融負債	205	216
未払法人所得税等	1,670	2,243
引当金	428	437
契約負債	2,481	1,869
その他の流動負債	898	1,126
流動負債合計	40,047	34,964
非流動負債		
その他の金融負債	183	184
退職給付に係る負債	903	921
引当金	5	5
繰延税金負債	3,555	2,933
その他の非流動負債	655	622
非流動負債合計	5,304	4,667
負債合計	45,352	39,632
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	2,885	3,199
自己株式	△3,008	△441
その他の資本の構成要素	10,316	8,711
利益剰余金	34,065	35,079
親会社の所有者に帰属する持分合計	56,605	58,893
非支配持分	15,756	19,872
資本合計	72,361	78,766
負債及び資本合計	117,714	118,399

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書  
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	40,294	49,795
売上原価	△29,267	△33,051
売上総利益	11,026	16,744
販売費及び一般管理費	△5,805	△7,451
その他の収益	789	645
その他の費用	△70	△21
営業利益	5,941	9,916
金融収益	664	254
金融費用	△148	△314
税引前中間利益	6,458	9,856
法人所得税費用	△2,983	△3,086
中間利益	3,474	6,769
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,191	4,813
非支配持分	1,283	1,955
中間利益	3,474	6,769
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益 (円)	45.73	101.96
希薄化後1株当たり中間利益 (円)	45.13	100.64



(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	3,474	6,769
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	89	△150
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	89	△150
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,114	△1,329
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3,114	△1,329
その他の包括利益合計	3,204	△1,479
中間包括利益	6,679	5,289
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,491	4,037
非支配持分	2,187	1,251
中間包括利益	6,679	5,289

## (3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2023年4月1日時点の残高	12,345	3,022	△2,247	4,726	2,161
中間利益					
その他の包括利益				2,209	89
中間包括利益合計	—	—	—	2,209	89
自己株式の取得			△309		
自己株式の処分		△35	172		
配当金					
所有者との取引額合計	—	△35	△136	—	—
2023年9月30日時点の残高	12,345	2,986	△2,383	6,936	2,251

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2023年4月1日時点の残高	—	6,887	30,945	50,953	13,968	64,922	
中間利益		—	2,191	2,191	1,283	3,474	
その他の包括利益		2,299		2,299	904	3,204	
中間包括利益合計	—	2,299	2,191	4,491	2,187	6,679	
自己株式の取得		—		△309		△309	
自己株式の処分		—	△69	67		67	
配当金		—	△1,156	△1,156	△825	△1,981	
所有者との取引額合計	—	—	△1,225	△1,397	△825	△2,223	
2023年9月30日時点の残高	—	9,187	31,911	54,047	15,330	69,378	

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2024年4月1日時点の残高	12,345	2,885	△3,008	7,771	2,545
中間利益					
その他の包括利益				△625	△150
中間包括利益合計	—	—	—	△625	△150
自己株式の取得			△551		
自己株式の処分		△52	659		
自己株式の消却			2,459		
配当金					
利益剰余金への振替					△0
非支配持分との資本取引		365		△828	
所有者との取引額合計	—	313	2,567	△828	△0
2024年9月30日時点の残高	12,345	3,199	△441	6,316	2,394

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2024年4月1日時点の残高	—	10,316	34,065	56,605	15,756	72,361	
中間利益		—	4,813	4,813	1,955	6,769	
その他の包括利益		△775		△775	△704	△1,479	
中間包括利益合計	—	△775	4,813	4,037	1,251	5,289	
自己株式の取得		—		△551		△551	
自己株式の処分		—	△200	406		406	
自己株式の消却		—	△2,459	—		—	
配当金		—	△1,141	△1,141	△986	△2,127	
利益剰余金への振替		△0	0	—		—	
非支配持分との資本取引		△828		△463	3,850	3,387	
所有者との取引額合計	—	△829	△3,800	△1,749	2,864	1,114	
2024年9月30日時点の残高	—	8,711	35,079	58,893	19,872	78,766	

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	6,458	9,856
減価償却費及び償却費	1,017	1,022
減損損失及び減損損失戻入 (△は益)	△93	—
金融収益	△398	△254
金融費用	90	125
固定資産除却損	2	4
補助金収入	△630	△598
受取保険金	△1	△4
棚卸資産の増減額 (△は増加)	4,915	△3,818
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	3,110	△1,750
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△6,641	△1,090
契約負債の増減額 (△は減少)	△355	△570
退職給付に係る資産及び負債の増減額	6	20
引当金の増減額 (△は減少)	△57	30
その他	△228	841
小計	7,194	3,814
利息及び配当金の受取額	387	237
利息の支払額	△90	△125
補助金の受取額	630	598
保険金の受取額	1	4
法人所得税の支払額	△2,445	△3,200
法人所得税の還付額	612	479
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,290	1,808
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△20
定期預金の払戻による収入	20	20
有形固定資産の取得による支出	△1,314	△1,203
有形固定資産の売却による収入	7	6
無形資産の取得による支出	△22	△41
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
出資金の払込による支出	△19	—
その他	△1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,351	△1,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△576	△3,592
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△131
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△309	△551
配当金の支払額	△1,156	△1,141
非支配株主への配当金の支払額	△825	△986
リース負債の返済による支出	△141	△137
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	3,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,009	△2,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,574	△548
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,505	△2,906
現金及び現金同等物の期首残高	25,779	30,495
現金及び現金同等物の中間期末残高	29,284	27,588

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

(2) セグメント収益及び業績

子会社との部材有償支給取引額については、セグメント間収益に含めて表示しております。また、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	11,885	25,103	2,297	735	271	40,294	—	40,294
セグメント間収益	4,304	4,694	8	35	53	9,097	△9,097	—
合計	16,190	29,798	2,305	771	325	49,391	△9,097	40,294
セグメント利益 (△損失)	△693	5,569	△22	44	△32	4,865	356	5,221
その他の収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	719
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	5,941
金融収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	516
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	6,458

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額356百万円は、未実現利益の調整等であります。

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	10,353	36,253	2,184	869	134	49,795	—	49,795
セグメント間収益	4,922	5,988	—	6	44	10,961	△10,961	—
合計	15,275	42,241	2,184	875	179	60,757	△10,961	49,795
セグメント利益 (△損失)	113	9,642	△127	49	△74	9,603	△309	9,293
その他の収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	623
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	9,916
金融収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	△60
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	9,856

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△309百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中国	25,152	36,001
アジア	5,114	5,251
米国	2,548	2,300
欧州	3,667	2,368
海外売上収益	36,482	45,921
売上収益	40,294	49,795
海外売上収益比率 (%)	90.5	92.2

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	9,512	21,230	2,218	695	208	33,866
研削盤	467	1,546	—	—	—	2,014
マシニングセンタ・転造盤・専用機	601	1,608	16	—	—	2,226
その他	1,303	717	62	39	63	2,187
合計	11,885	25,103	2,297	735	271	40,294

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	7,975	31,575	2,104	753	74	42,484
研削盤	298	1,760	—	—	—	2,059
マシニングセンタ・転造盤・専用機	751	1,906	5	—	—	2,663
その他	1,327	1,010	74	116	60	2,588
合計	10,353	36,253	2,184	869	134	49,795

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。